

令和2年3月11日

那須烏山市議会議長 沼田邦彦 様

総務企画常任委員会委員長 小堀道和

予算審査結果報告書

本委員会に令和2年3月3日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和2年3月4日（水）及び5日（木）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 第一委員会室
- 3 出席委員 小堀道和、興野一美、堀江清一、矢板清枝、高田悦男
- 4 説明のための出席者
会計管理者兼会計課長 高濱裕子、総合政策課長 石川浩、まちづくり課長 佐藤博樹、
総務課長 福田守、税務課長 澤村誠一、議会事務局長 大谷啓夫 他関係職員
- 5 審査事項
本委員会の所管する総合政策課、まちづくり課、総務課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会及び固定資産評価審査委員会の令和2年度那須烏山市の一般会計及び特別会計歳入歳出予算

6 審査結果

本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

総合政策課

- ・一般会計における令和2年度末市債残高見込額が初めて当初予算額を下回ったことは、財政の健全化に向け日々努力された結果だと思われる。一方で、厳しい財政状況はいまだ変わらず、公共施設等総合管理計画においては、将来更新費用について年間16億9千万円の不足を見込んでいることから、現在の財政状況を検証し、今後も適正な

行財政運営を進められたい。

- ・ふるさと応援寄附金の増加に向け、大きな目標値を設定し、体験型の返礼品を追加するなど本市らしい魅力あるものに範囲を広げて検討されたい。
- ・ホームページのリニューアルに際し、市のイメージを前面に出すような工夫をするとともに、現在よりもさらにわかりやすく使いやすい構成となるよう検討されたい。さらに、タイムリーな情報の随時更新を行い、広く発信することで、市民への情報提供と交流人口の増加を目指し、閲覧数を増やせるよう図られたい。

まちづくり課

- ・デマンド交通をはじめとする地域公共交通については、広域連携等のニーズや課題を検討しつつ、近隣自治体の運営手法などを研究し、今後も市民の利便性向上に努められたい。またJR烏山線の発車予告メロディーを昨年度より長い期間、お囃子に変更するが、JR烏山線の利用向上を目指し、今後も様々なアイデアを発揮してほしい。
- ・シティプロモーション事業については、那須烏山市の情報を魅力的に発信できるような方策を検討し、目標値を設定した上で関係人口が確実に増やせるよう努力されたい。
- ・定住希望者に対し、自治会や地域との関わり方のアドバイスや、定住した際のアフターフォローなど、定住者に寄り添った対応に努められたい。また、那須烏山市ならではの独自性を積極的にPRし、定住者の増加を目指していただきたい。

総務課

- ・防災行政無線に代わり、新たな防災情報システムを構築されたが、「防災Infoなすからすやま」の登録を推進するため、目標値を設定し、多くの市民が使用できるよう丁寧な説明をしながら、登録促進及び戸別受信機の有効活用を図られたい。また、南那須地区におけるサイレン吹鳴システムの整備にあたっては、地域住民の意見を十分反映し、構築されたい。
- ・職員管理について、ストレスチェックやカウンセリングのほか、職員の意欲向上につながるような方策を工夫して実施されたい。

税務課

- ・固定資産税における大口滞納については、日々の徴収事務の努力により解決の兆しが見えてきたが、関係機関と連携し早期解決に向け、さらなる努力で実現につなげられたい。また、徴収体制の見直しに伴い、戸別訪問等を全て職員が対応することとなるが、効率的な徴収に努め今後も収納率の改善に尽力されたい。

会計課

- ・収納業務において、担当課と連携し口座振替の推進を図るなど、利便性の向上、現金管理のリスク低減及び窓口業務の改善に向け努められたい。